

# 漢検2級テスト 解

2018/9/25

次の漢字のよみを記せ。

- 1 早朝の冷え込みで[霜柱]が立った。 しもばら
- 2 [常夏]の国で休暇を過ごす。 とこなつ
- 3 人口が都市部に[偏]りがちだ。 かたよ
- 4 道の辺に[風霜]を経た石仏が並ぶ。 ふうそう
- 5 [謹]んでおわび申し上げます。 つつし
- 6 [肝腎]なことをいい忘れていた。 かんじん

次のカタカナを漢字に直せ。

- 1 秘書を[ドウハン]して出張した。 同伴
- 2 賛成が多数を[シ]めた。 占
- 3 目覚ましい進歩を[トゲル]。 遂げる
- 4 相手国を武力で[イカク]する。 威嚇
- 5 各人位の[ダツカン]を期している。 奪還
- 6 春まだ浅い山の[ケイコク]を歩く。 溪谷

次の漢字の対義語を記せ。

- 1 激賞 酷評
- 2 名誉 恥辱
- 3 総合 分析

次の漢字の類義語を記せ

- 1 尽力 奔走
- 2 留意 配慮
- 3 互角 伯仲

以下の文の間違っている字を記し、正しい漢字に直せ。

- 木炭は製造過程でできる無数の微細な穴ににおいの成分を吸着する性質があり、
- 1 奪臭剤としても利用される。
- 産業廃棄物の処理場の移転に際して、当局は、建設予定地の住民と幾度も接衝を
- 2 重ねてようやく合意に達した。

以下の熟語下記のア～オのどの構成にあたるか。

- ア 同じような意味の漢字を重ねたもの。
- イ 反対または対応の意味を表す字を重ねたもの
- ウ 上の字が下の字を修飾しているもの
- エ 下の字が上の字の目的語・補語になっているもの
- オ 上の字が下の字の意味を打ち消しているもの

- 1 懐古 エ
- 2 享受 ア
- 3 罷業 エ

次の漢字の部首を記せ。

- 1 既 死(む)にょう・すでのつくり
- 2 甚 甘(あまい)・かん
- 3 享 -(な)べふた・けいさんかんむり

四時熟語の( )に入る漢字を記せ。

また、下から意味を選べ。

- 1 意気( ) 衝天 ウ
- 2 前代( ) 未聞 ア
- 3 気炎( ) 万丈 イ

- ウ 意気衝天(いきしょうてん) このうえなく意気込みが盛んなこと。
- ア 前代未聞(ぜんだいまいもん) 今まで聞いたことがないような変わったこと。
- イ 気炎万丈(きえんばんじょう) 他を圧倒するするほど意気盛んであること。

- 正 奪 誤 脱
- 接 折